



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

平成 31 年 1 月第 2 回市長定例記者会見

- ・日時 平成 31 年 1 月 15 日 (火)
午後 1 時
- ・場所 市役所本庁舎第 2 応接会議室

- 1 外国人材受入れ拡大に伴う行政課題への対応について (資料 1)
- 2 「はじめての英語ふれあい事業」について (資料 2)
- 3 若者コミュニティスペース創出事業について (資料 3)

その他資料提供

- ・災害時外国人支援者養成講座の実施について (資料 4)
- ・渋川市国際交流協会「新年パーティー」の開催について (資料 5)
- ・「動画作成講座」の開催について (資料 6)
- ・第 74 回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会渋川市出場者壮行会の開催について (資料 7)
- ・事業承継セミナーの開催について (資料 8)
- ・年末年始の渋川スカイランドパーク遊園地入園等状況について (資料 9)
- ・金島地区新春作品展の開催について (資料 10)

○次回開催予定

日時：平成 31 年 1 月 21 日 (月) 午後 1 時～
場所：本庁舎第 2 応接会議室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
1月15日(火)	8:30 9:00	部局内業務状況等ヒアリング 庁議	市長室 第1応接会議室	秘書課 秘書課
	13:00 終了後	定例記者会見 新年度予算査定	第2応接会議室 財政課査定室	新政策課 財政課
1月16日(水)	8:30	部局内業務状況等ヒアリング	市長室	秘書課
	13:00	新年度予算査定	財政課査定室	財政課
	19:30	ユニークベニュー利用促進に向けた地域連携モデル構築事業 関係者お出迎え	福一	新政策課
1月17日(木)	8:30 9:30	部局内業務状況等ヒアリング ユニークベニュー利用促進に向けた地域連携モデル構築事業 プレゼンテーション	市長室 福一	秘書課 新政策課
	13:00	新年度予算査定	財政課査定室	財政課
1月18日(金)	8:30 9:00	部局内業務状況等ヒアリング 新年度予算査定	市長室 財政課査定室	秘書課 財政課
	13:30	地域助け合い活動推進協議体第1回会議	大会議室	地域包括支援センター
	16:00	第74回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会 渋川市出場者壮行会	第2会議室	スポーツ課
1月19日(土)				
1月20日(日)				
1月21日(月)	8:30 9:00	部局内業務状況等ヒアリング 庁議	市長室 第1応接会議室	秘書課 秘書課
	13:00	定例記者会見	第2応接会議室	新政策課
	17:30	渋川市区長・自治会長OB会第2回行政懇談会	ホワイトパーク	市民協働推進課

資料1

担当：総合政策部新政策課 課長 儘田清 電話0279-22-2396 内線2422

件名：外国人材受入れ拡大に伴う行政課題への対応について

- 1 目的 平成31年4月から出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律が施行され、本市においても外国人材の増加が見込まれます。それに伴い、市行政においても新たな課題・業務への対応、外国人受入れに伴う環境整備、多文化共生に向けた検討が必要となるため、庁内において、調査を実施します。
- 2 調査内容 外国人受入れ拡大に伴う環境整備、課題抽出
多文化共生に向けた対策と想定される業務への影響
- 3 調査分野 ①就労先
②介護人材
③社会保障
④住居（市営住宅含む）
⑤自治会等の地域コミュニティ
⑥日本語学習支援
⑦教育
⑧公共交通
⑨その他
- 4 調査期限 平成31年1月28日（月）
調査後結果を取りまとめ、必要に応じて予算措置を行います。

参考

新たな在留資格と受入れ分野について

- 1 在留資格「特定技能1号」「特定技能2号」について
 - (1) 特定技能1号
 - ・不足する人材の確保を図るべき産業上の分野に属する相当程度の知識又は経験を要する技能を要する業務に従事する外国人向けの在留資格
 - ・「特定技能1号」で在留する外国人の配偶者及び子については、在留資格は基本的に付与されない
 - ・「特定技能1号」の在留資格をもって在留することができる期間は、通算して5年を超えることができない
 - (2) 特定技能2号
 - ・同分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する外国人向けの在留資格
 - ・「特定技能2号」で在留する外国人の配偶者及び子に要件が満たされれば在留資格が付与される
 - ・「特定技能2号」で在留する外国人については、在留期間の更新に上限がない

資料2

担当：保健福祉部こども課保育幼稚園係 永井渉 電話0279-22-2415 内線1244

件名：はじめての英語ふれあい事業について

- 1 目的 子どもたちの英語の学びの第1歩として、英語に親しみがもてるよう、楽しい遊びの中から、自然に英語にふれあう機会を提供する。
- 2 経緯 公立保育所及び幼稚園においては、現在もALT及び民間講師による英語遊びを実施していますが、施設毎に実施回数の違いがあるなど見直しの必要性が生じていました。
また、教育委員会では平成32年（2020年）から実施される、小学校高学年（5.6年）の英語の教科化及び中学年（3.4年）の外国語活動（英語）の拡大などに対応するため、ALTの増員やSGCD（渋川グローバルコミュニケーションデイ）の実施など段階的に準備が進められ義務教育課程における、継続的な英語教育（活動）の充実を推進しています。
こども課では、教育委員会の取り組みを踏まえ、公立幼稚園・保育所において統一的に英語教育（活動）を実施し、幼児期からの継続的な英語教育活動を推進するため、次年度からの予算化を検討しています。
- 3 事業概要 実施予定時期 平成31年度から
実施施設 公立保育所（4カ所）・公立幼稚園（5カ所）
実施内容 民間講師による英語教育（活動）の提供
各園・所年間18回程度（3回／2月）の実施
- 4 その他 今後も教育委員会と連携を図り、幼児期からそれぞれの年齢に応じた、継続的な取り組みが推進できるよう検討します。

資料3

担当：商工観光部商工振興課まちなか再生室 守谷健一
電話0279-22-2596 内線4895

件名：若者コミュニティスペース創出事業について

- 1 目的

本格的な人口減少社会に対応すること、定住人口及び交流人口の増加を図ることを目的として、若者のまちづくりへの関心及び参画を促進させるとともに、若者が集い、交流を図ることができるコミュニティスペースを提供し、にぎわいの創出を推進する。
- 2 実施内容
 - ① 平成29年度に県立渋川女子高校の生徒から市に提案のあった渋川活性化施策の実施
「各家庭で不要となった服や参考書などの書籍を持ち寄り、市内高校生が学校の垣根を越え、市のイベントなどでそれらを販売することにより、学校間の交流を活発にすることに加え、地域を活性化させる」
 - ② 市役所若手職員で構成する人口減少対策プロジェクトチームの今年度における検討事項の実現
「市民、特に若者にとって居心地のよい交流の場をつくり、その場を起点にまちのにぎわいを創出する」

この2つのことを実現するため、今後、市内の高校や関係団体と調整を図り、新たな取組として「若者コミュニティスペース創出事業」の実施を目指す。
- 3 事業の概要

渋川駅前商店街通りの店舗を利用して、週末に高校生などの若者によるショップ（バザー）や飲食ブースなどを開設することにより、若者が集えるコミュニティスペースを提供し、にぎわいを創出する。

このコミュニティスペースでは、高校生などが持ち寄った不要品の販売を行うほか、高校生などが考案した飲食物の販売などを行う。
- 4 実施場所

実施場所は、NPO法人トポスはなみずきが障害者の就労継続支援B型事業所を運営している渋川駅前商店街通り内の「カフェトポス」の店舗を定休日に借用し実施予定

資料4

担当：総務部防災安全課防災係防災係 齊藤章吉 電話0279-22-2130 内線2186

件名：災害時外国人支援者養成講座の実施について

- 1 目的 災害時、避難所等で不安を抱いている外国人に寄り添い、安心感を持たせられる人材を養成する。
- 2 開催日時 2月13日（水）19時～21時
2月20日（水）19時～21時
2月27日（水）19時～21時
3月6日（水）19時～21時
- 3 会場 市役所第二庁舎203・204会議室
- 4 内容（予定）
 - 1日目 心に寄り添うとは（カンゼンゲ技法を用いて）
 - 2日目 避難所運営訓練（HUG）：図上訓練
 - 3日目 避難所（会議室）を利用した避難所運営訓練：実技訓練
 - 4日目 災害時の外国人支援の在り方と今後の活動について
- 5 申込み 2月8日（金）まで
（市役所防災安全課（防災係）まで電話で申し込んで下さい。）
募集定員30名（先着順）
- 6 受講料 無料
- 7 講師 小金澤照昌（総務部防災安全課防災専門員）
- 8 事業の概要 外国人住民や外国人観光客の増加に伴い、災害時における外国人の支援は重要な課題となっています。
そのため、市では、災害が発生した際、外国人に対しピクトグラム（図記号）を用いての支援ができる人材を養成します。受講には語学力は関係ありません。
延べ4回の養成講座を受講していただき、修了時には、修了証を交付し、災害発生時には、必要に応じて支援を要請する予定です。
- 9 主催 渋川市（総務部防災安全課）
- 10 参考 渋川市在住外国人数（H30.12末現在）
701人（男性258人、女性443人）
〈伊香保温泉に宿泊した外国人数〉
平成26年度 6,282人
平成27年度 8,030人
平成28年度 10,877人
平成29年度 10,034人
平成30年度 9,903人（4月から10月）

資料5

担当：総合政策部新政策課政策第一係 堀田将史 電話 0279-22-2396 (内) 2423

件名：渋川市国際交流協会「新年パーティー」の 開催について

- 1 目的 国際理解を推進する一環として、市内及び市周辺に在住する外国人との交流会を実施する。
日本語教室受講者や日本語教師ボランティアをはじめ、協会のほか、協会事業関係者を含め、相互の親睦を計ることを目的とする。
- 2 日時 平成31年1月26日(土) 午前10時30分～午後2時
- 3 会場 渋川公民館講堂及び渋川市役所第二庁舎もみじサロン
- 4 参加対象者 1) 一般の方(非会員、協会員)
2) 市内外在住外国人
3) 協会ボランティアスタッフ及び本事業の趣旨に賛同したボランティア
- 5 定員 80名 ※先着順
- 6 内容 1) もちつき体験、もちの試食
2) 立食ランチ・歓談
3) レクリエーション(上毛カルタ(英語版)、ダンス、ゲーム)
- 7 参加費 800円(一般(非協会員))
500円(外国人及びその家族、協会員、一般ボランティア)
300円(会員ボランティア、小・中学生)
無料(未就学児)
※昼食代として集めます。
- 8 参加申込及び問い合わせ先 渋川市国際交流協会事務局(市新政策課内)
TEL:22-2396
- 9 申込期限 1月21日(木)
- 10 主催団体 渋川市国際交流協会

資料6

担当：総合政策部新政策課シティプロモーション係 須田仁美
電話0279-22-2182 内線2414

件名：「動画作成講座」の開催について

- 1 開催目的 市民が自身のスマートフォンを用いて動画を制作し、SNSに投稿できるようになることで、動画の撮影や編集に親しんでもらうことを目的に「動画作成講座」を開催します

- 1 開催日時 1月17日(木)・18日(金) 午前10時～正午

- 3 会場 渋川市役所 3階 第2会議室

- 4 参加者 7人(市広報12月15日号で募集)

- 5 講座内容
 - ・スマートフォンでの動画撮影方法
 - ・テーマを設けた撮影
 - ・撮影動画の確認方法
 - ・動画編集アプリの解説 など

- 6 講師 佐々木 勝俊 氏 (株式会社アバウト代表取締役)

資料7

担当：総合政策部スポーツ課 課長 石田幸一 電話0279-22-2241 内線2416

件名：第74回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー 競技会渋川市出場者壮行会の開催について

平成31年1月30日（水）に開会し、北海道釧路市で行われる「イランカラプテくしろさっぽろ国体」に出場する渋川市関係出場者の壮行会を開催します。

- 1 目 的 第74回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会に出場する渋川市関係者の壮行会を開催することで、出場者の活躍を期待し、激励するとともに、市民のスポーツへの関心を高めることを目的とするものです。
- 2 主 催 者 渋川市、渋川市スポーツ協会
- 3 日 時 平成31年1月18日（金）午後4時～
- 4 場 所 渋川市役所本庁舎 第2会議室
- 5 内 容 第74回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会に出場する渋川市関係者の壮行会を開催します。
- 6 事業の概要 市長による激励の言葉や、壮行金の交付、出場者の決意表明などが行われます。
- 7 出 場 者 計18名

第74回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会出場者名簿

No	競技名	種別	監督・選手	氏名	所属(勤務・在学先)
1	スケート	少年男女	監督	石関 祐樹	県立渋川特別支援学校
2	スケート	少年男子	選手	伊藤 琢真	県立渋川工業高等学校
3	スケート	少年女子	選手	大崎 有紗	県立渋川女子高等学校
4	スケート	少年男子	選手	伊藤 隼人	県立嬭恋高等学校
5	スケート	少年女子	選手	内田 奈々美	県立利根実業高等学校
6	スケート	成年男子	選手	久佐 拓己	日本体育大学
7	スケート	少年女子	監督	深井 靖士	県立渋川女子高等学校
8	スケート	成年男子	監督	大川 好和	渋川市立伊香保小学校
9	アイスホッケー	成年男子	選手	高橋 慶	群馬県農業共済組合
10	アイスホッケー	成年男子	選手	中澤 貴郁	群馬県農業共済組合
11	アイスホッケー	成年男子	選手	角谷 和広	群馬製粉(株)
12	アイスホッケー	成年男子	選手	高橋 英徳	渋川広域消防本部
13	アイスホッケー	成年男子	選手	斎藤 謙太	渋川広域消防本部
14	アイスホッケー	成年男子	監督	高橋 巧	渋川市役所
15	アイスホッケー	成年男子	支援スタッフ	柴田 宏	渋川市役所
16	アイスホッケー	成年男子	選手	澤田 伸明	渋川市立長尾小学校
17	アイスホッケー	成年男子	選手	風間 浩汰郎	立命館大学
18	アイスホッケー	成年男子	選手	齋藤 龍一	渋川広域消防本部

資料8

担当：商工観光部商工振興課商業振興係 鴻田吉史 電話0279-22-2596 内線4895

件名：事業承継セミナーの開催について

1 目 的

市と連携協力に関する包括協定を締結している北群馬信用金庫との取り組みの一環で、「事業承継セミナー」を下記のとおり開催します。

セミナーは、市内をはじめとした中小企業者の事業継続と持続的発展の支援を目的に開催するものです。

2 日 時 等

平成31年2月8日（金）午後2時～

渋川市中央公民館4階ホール

住所：渋川市渋川908-21 Tel：0279-22-4321

3 内 容

・対象者 事業承継に関心のある方 定員80名（先着順）

・第1部「知らなきゃ損する事業承継のポイント」

「M&Aを活用した事業承継・拡大」

講師：水井 健司 氏

・第2部「後継者問題の実態と事業承継」

講師：森 和博 氏

・運営等 主催：北群馬信用金庫

共催：渋川市、中之条町、東吾妻町、長野原町、嬭恋村、草津町、

高山村、渋川商工会議所、しぶかわ商工会、中之条町商工会、

東吾妻町商工会、長野原町商工会、嬭恋村商工会、草津町商工会、

高山村商工会

後援：信金キャピタル株式会社、群馬県事業引継ぎ支援センター

※詳細は、別添チラシをご覧ください。

—10年先の自分(会社)の未来を考えてみませんか—

事業承継セミナー

経営者にとって、重要なテーマである「事業承継・拡大」のポイントについて、解説します。

テ ー マ	第1部 「知らなきゃ損する事業承継のポイント」 「M&Aを活用した事業承継・拡大」 講師:水井 健司 氏 信金キャピタル株式会社 経営支援部 シニアマネージャー
	第2部 「後継者問題の実態と事業承継」 講師:森 和博 氏 群馬県事業引継ぎ支援センター 統括責任者

日 程 渋川会場 平成31年2月8日(金)

渋川中央公民館 4階ホール

渋川市渋川908-21

吾妻会場 平成31年2月20日(水)

東吾妻町中央公民館 2階大会議室

吾妻郡東吾妻町大字原町1117-1

開催時間 14:00 ~ 16:30 (受付開始 13:30)

定員 各会場80名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

参加費 無料

お申込方法 裏面「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAX または北群馬信用金庫最寄りの店舗までお申込みください。

締め切り 渋川会場 平成31年2月1日(金)
吾妻会場 平成31年2月13日(水)

運営 主催:北群馬信用金庫
共催:渋川市、中之条町、東吾妻町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村
渋川商工会議所、しぶかわ商工会、中之条町商工会、東吾妻町商工会
長野原町商工会、嬭恋村商工会、草津町商工会、高山村商工会
後援:信金キャピタル株式会社、群馬県事業引継ぎ支援センター

お問い合わせ 北群馬信用金庫(地域サポート部) TEL0279-22-3138

資料9

担当：建設部都市計画課管理係 三輪俊介 電話0279-22-2073 内線4785

件名：年末年始の渋川スカイランドパーク遊園地入園等の 状況について

- 1 概要 市では、大型連休における渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の遊園地の入園等状況を調査しています。

平成30年度の年末年始における入園者状況の調査結果をまとめました。

- 2 結果 遊園地では、年末年始におけるイベント及び特典サービスを実施して利用者の増加に努めており、調査期間の入園者数は合計7,545人で前年度と比較して438人が増加しています。また、園内売上額も調査期間合計9,077,550円で、1,186,240円が増加しています。

これは、暖かい日が多かったことが大きく影響しています。特に12月22日から12月26日及び1月2日から1月5日までは昨年度と比較して好調の日が多くありました。

売上額では、利用者の増加に伴い、飲食や売店等の売上げが伸びたと考えられます。

- 3 調査期間 平成30年12月22日（土）～平成31年1月6日（日）

年末年始の渋川スカイランドパーク遊園地入園等状況

平成30年12月22日(土)～平成31年1月6日(日)

1 入園者数

(単位:人)

	平成30年度	平成29年度	増減	対前年比
平成30年12月22日～ 平成31年1月6日 合計	7,545	7,107	438	106.2%

2 売上額

(単位:円)

施設名	平成30年度	平成29年度	増減	対前年比
平成30年12月22日～ 平成31年1月6日 合計(園内全体)	9,077,550	7,891,310	1,186,240	115.0%
上記の内食堂売上	2,010,850	1,751,310	259,540	114.8%

3 年末年始イベント、休園日

- ・12月23日～12月25日 クリスマスお菓子プレゼント、1DAYパス割引
- ・12月31日～1月1日 休園日
- ・1月2日 干支のお守りプレゼント、1DAYパス割引
- ・1月3日 干支のお守りプレゼント、1DAYパス割引、もちつき大会、川島獅子舞

資料10

担当：教育部金島公民館 山田丈仁 電話0279-22-0241

件名：金島地区新春作品展の開催について

- 1 目 的 金島地区9自治会でそれぞれ実施される地区作品展（1月18日～20日）に出品された作品の中から各自治会から持ち寄り、地域住民の方に広く鑑賞していただくことにより、地域の文化活動の促進を図ることを目的に実施している。
- 2 内 容 金島地区住民が制作した絵画、書道、工芸、手芸等の作品展示
- 3 事業概要
 - (1) 日 程 平成31年1月23日(水)～27日(日)
 - (2) 時 間 午前9時～午後5時（最終日27日は正午まで）
 - (3) 会 場 渋川市金島ふれあいセンター（渋川市金井1999）
 - (4) 作品数 昨年度は約250点の作品を展示した。

